

絵本の日

11月30日は、「絵本の日」です。

『ニびきのやぎのらがらごん』や『おだんごばん』『ナルニア国物語』など沢山の絵本や物語の翻訳もされた瀬田貞二氏が日本で初めて絵本に関する基本的な考え方を示した『絵本論』を出版された日です。瀬田氏の担当編集者であった荒木田隆子氏の本を読むと、子どもたちに届けるために何度も何度も真剣に書き直ししながら出来上がったことが分かります。「子どもを静かなこころにさせたいけれど、ゆっくり深々と、楽しくおもしろく美しく、いくとも聞きたくなるようなすばらしい語り手を、私たちは絵本とよびましよう。」子ども達と絵本を読みあいましよう。



『子どもの本のよあけ』
瀬田貞二 伝
荒木田隆子 著
福音館書店より

今年の記念イベントは、感染拡大防止のため、「第4回絵本の日アワード」は福岡工科大学「ピソード部門」の発表をSNSを使って医療法人元気が湧く3院と図書館スタッフで行います。お楽しみにー！！

第4回絵本の日アワードに福岡工科大学「ピソード部門」授賞式

日時 11月30日(月) 12時
HP・YouTube等にて配信予定

ペンギン豆知識 ペンギンの仲間達

69

☆ペンギンクイズ

抱卵中、絶食状態にあるオスのペンギンに細菌の侵入を防いでくれる進化的適応がみられるペンギンは、なにがペンギンでしようか？



答え キングペンギン

何週間も食物を胃の中にとどめると同時に特有の抗菌ペプチドを出します。

『新しい美しいペンギン図鑑』
デュイド・ロイ、マーク・ジョーンズ、
ジュリー・コーンズウエイト作 上田一生
監修・解説 エクスナレッジより



11月30日は、

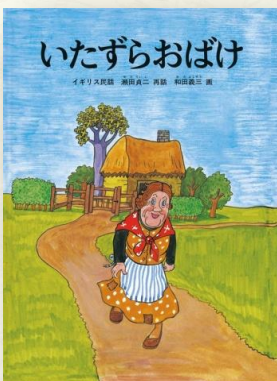
絵本の日

おすすめの図鑑

今月は、絵本の日にあわせて「絵本の日アワード第1〜3回授賞絵本」、「瀬田貞二氏作品」、「司書おすすめ幼児絵本」、「司書おすすめ小学生向け絵本」の4つのテーマで、絵本展を開催します。

むかし、あるところに、一人暮らしのおばあさんが居て、年をとって貧乏でしたが、いつも、ほがらかに暮らしていました。ある晩、おばあさんがいつものようににこにこしながら、いそいそとうちへ帰る途中、道端の溝の中に黒い大きな壺を見つけました。花でも活けて窓におこうと中を覗くとあらびっくり。金貨がどっさり入っています。シヨールにゆわえてひっぱって帰りながらこれからどうするか考えふりむくと、今度は銀の塊があるばかり・・・。リズムカルな心地よさと何があっても幸せいっぱい、くすくす笑うおばあさんには、元気をもらえます。

司書 矢野 好美



『いたずらおばけ』
イギリス民話
瀬田貞二再話
和田義三 画
福音館書店より

